



みゆき保育所だより

2019.12.26 (木)

1月号

今年一年ありがとうございました。来年もよろしくお祈りします。

いよいよ2019年も残すところあとわずかとなりました。寒さが本格化する中、白い息を吐きながらも、子どもたちは元気いっぱいマラソンをし、丈夫な体作りに取り組んでいます。4月からを振り返ると日々の積み重ねの中で身体の成長とともに心の成長も著しい子どもたちです。

日ごろから保護者の皆さまには多くのご理解とご協力をいただき、本当にありがとうございます。今後とも子どもたちの健やかな成長を保護者の方とともに共感していきたいと思っております。また、子どもたちの元気いっぱいの笑顔を2020年も見守っていきたくと思っていますのでよろしくお願い致します。

大晦日・お正月は、ご家族みんなで一年を振り返りたくさんの思い出を語り合ういい機会です。家族みんなでたくさん話をして振り返ってみてください。

年明けに元気いっぱいの子もたちに会えることを楽しみにしています。よいお年をお迎えください。



～各クラスの年間スローガンと1月の保育目標～

●めだかぐみ 「あたたかな愛！ 元気な笑顔！」

- 整った環境の中で、元気に冬を過ごす。
- 簡単な手あそびや模倣あそびを保育者や友だちと一緒に楽しむ。

●ひよこぐみ 「友だちいっぱい ひろがる世界」

- 自分でできることを喜び、着脱など身の回りのことを自分でしようとする。
- 雪や氷などに触れる冬ならではのあそびや伝承遊びを楽しむ。

●いすぐみ 「ひとりでするよ！ じぶんのことを！」

- 意欲的に自分でできる身の回りのこと（トイレ・着脱・靴をそろえるなど）を増やす。
- 保育者や友だちと一緒に伝承遊びやごっこあそびを楽しむ。

●うさぎぐみ 「なんでもチャレンジ 友だちと一緒に歩みだそう」

- 冬を健康に過ごす身体作りをするために、屋外で身体を動かしてあそぶ。
- 友だちと共通のイメージを持ってあそぶ中で、あそびの展開を広げていく。

●くまぐみ 「仲間と 世界を 広げよう！」

- 自分の考えを伝え、相手の考えを受け入れながらあそぶ。
- 冬の自然や伝承あそびにふれ、季節感を味わう。

●ぞうぐみ 「ゆめにおかたて 仲間と共に はばたこう」

- 相手の気持ちを考えながら伝え、あそびを深める。
- 生活やあそびに必要なものを自分で用意する。
- 冬の事象や伝承あそびに興味や関心をもち、挑戦する。



あと数日で2020年（令和2年）を迎えます。21世紀になって早くも20年が経とうとしています。2001年の出生数は118万人でしたが、2018年は86万人。2019年もっと少ない予想です。2016年に100万人を割って以来すさまじいスピードで少子化が進行しています。日本の人口も2005年をピークに減少しており、数年後には毎年80～90万人のペースで減少し、30年後の2050年頃には1億人の人口を切る予想となっています。心配な社会保障も消費税や保育の無償化など様々な施策で何とか変化に対応しようとしています。次の世代になるべく負担をかけたくない気持ちもあります。近年は災害も続き、暗いニュースも多いですが、いよいよオリンピック年となります。わたしたちに元気がもらえるように、代表選手のみなさんの活躍を応援したいと思います。そしてみなさんにもたくさんの明るい話題が届くような1年となるように期待したいと思います。（所長）

<1月7日(火) 伝承あそびにふれる会です。>

- ・お正月の行事や習わしのお話を聞き、昔から親しまれている伝承あそび（かるた・凧あげ・羽根つき・書初め・こま回し・お手玉・あやとりなど）を子どもたちと楽しみたいと思います。また、保育所内も少しずつ、お正月の雰囲気を楽しめる装飾になっていますので、お家の方と子どもたちとの会話を膨らませ楽しんでください。

<ボックスティッシュ1箱のご協力をお願いいたします。>

- ・寒くなり、鼻水が沢山出る季節になりました。ボックスティッシュ1箱のご協力をお願いいたします。ボックスティッシュにつきましては、日々の保育所生活の中で順次使用させていただきますので、できるだけご協力をお願いいたします。

<年末年始の希望保育について>

年末年始の希望保育として、通常と同じ時間で開所します。

なお希望保育の期間は、年末12月28日(土)、12月30日(月)・年始は1月4日(土)です。

※休み期間中（12月の緊急連絡先については、せんにしの丘（955-5070）になります。その際、保育所名・クラス・名前・連絡先をお伝えください。少しお時間いただきますが、折り返しご連絡します。

<2月15日(土) りす・うさぎ・くま・ぞう組の生活発表会です。>

- ・発表会を、2月15日(土)9時00分から、遊戯室で行います。この一年の子どもたちの成長を一緒に喜び合い、日々の保育所での様子をご覧下さい。お忙しいとは思いますが、ご家族みなさままでお越しください。

※りす・うさぎ・くま・ぞう組の発表会当日にご都合がつかない方は、2月12日(水)の全体練習(予定です)にお越しください。

<2月25日(火) 資源回収(保護者会 15:45～) があります。>

- ・資源回収の回収時間については、2/25(火)7:00～15:45を予定しています。

アルミ缶・新聞紙・雑誌・段ボールのご協力をよろしくお願いいたします。

なお、持参資源の置き場所は、園舎前駐車場の西側ゴミステーション前です。雨天などで置き場所や日程が変更になる場合は、掲示にて連絡いたします。

《インフルエンザについて》

保育所でも、今現在インフルエンザの発症が確認されています。インフルエンザの発生状況は毎日の掲示板でお知らせいたしますのでご確認をお願いいたします。今後も感染の拡大防止につとめていきたいと思っております。

※なお、インフルエンザの発生が確認された際は、例年通り、2歳以上のクラスは、マスク着用をお願いすることになりますので、マスクの準備の方をよろしくお願いいたします。

※児童や家族にインフルエンザの感染が確認された時は、速やかに保育所へ連絡してください。（受診日、内容、医療機関、ご家族の様子もお知らせください。）

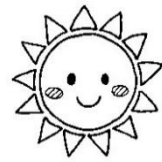
<2月の行事予定>



てあらいうがいをし
げんきにすごそうね!

- ・2月 3日(月) 春を待つ会(節分)
- ・2月 13日(木) 尿検査 ※10月の未検査の児童及び10/10以降の新入所の児童対象
- ・2月 13日(木) 移動図書館(ぞう組)
- ・2月 15日(土) 生活発表会(りす・うさぎ・くま・ぞう組)
- ・2月 25日(火) 資源回収(保護者会)7:00～16:45
- ・2月 28日(金) 予定 絵本読み聞かせ(ぞう組)
- ・2月 29日(土) 保育参観日&懇談会(めだか・ひよこ・ぞう)
- ・3月 7日(土) 保育参観日&懇談会(りす・うさぎ・くま)

おひさまだよ



2019.12.26
みゆきほいくしょ

寒くなり空気も乾燥してきました。これからの季節、高熱の出るインフルエンザや、嘔吐下痢の風邪などが流行ってきます。日頃から健康的な生活をして、風邪に負けない体力を身につけましょう。また、年末年始は外出や来客も多く、生活リズムが乱れがちです。お休み中も、早寝早起きを心がけ、規則的な生活リズムを崩さないように気を配りましょう！新年も、元気な顔でみんなに会えることを楽しみにしています。

インフルエンザとRSウイルス感染症について

	インフルエンザ	RSウイルス感染症
潜伏期間	1～4日（平均2日）	4～6日
感染経路	飛沫感染 接触感染	接触感染が主 飛沫感染もある （環境表面でかなり長い時間生存できる）
症状	突然の高熱（3～4日続く）、全身倦怠感、関節痛、筋肉痛、咳、のどの痛み、鼻水、吐き気 下痢など	発熱、鼻汁、咳、喘息、呼吸困難
合併症	肺炎、中耳炎、熱性けいれん、脳症	細気管支炎、肺炎
感染期間	3～8日（乳児では3～4週間）	3～8日（乳児では3～4週間）
予防方法	手洗い、うがい、マスクの着用、予防接種	手洗い、うがい、マスクの着用
登所の目安	発生した後5日を経過し、かつ解熱後2日を経過するまで（幼児は3日を経過するまで）	

感染性胃腸炎（ノロウイルス・ロタウイルスについて）

	ノロウイルス感染症	ロタウイルス感染症
かかりやすい年齢	全年齢	3歳未満児の乳幼児が中心
潜伏期間	12～48時間後	1～3日
感染経路	経路（糞口）感染、接触感染、飛沫感染（嘔吐物からの感染力は高く、乾燥しエアロゾル（煙霧）化した嘔吐物を介して空気感染することもある）	経路（糞口）感染、接触感染、飛沫感染（嘔吐物からの感染力は高く、乾燥しエアロゾル（煙霧）化した嘔吐物を介して空気感染することもある）
症状	吐き気、嘔吐、下痢	吐き気、嘔吐、下痢（白色）
合併症	脱水、けいれん、脳症など	脱水、けいれん、脳症など
感染する期間	症状が有る期間が主なウイルス排泄期間 ※症状が消失した後もウイルス	症状が有る期間が主なウイルス排泄期間 ※症状が消失した後もウイルス
予防方法	手洗い、うがい、便や嘔吐物の適切な処理（消毒やマスク、手袋の着用）	手洗い、うがい、便や嘔吐物の適切な処理（消毒やマスク、手袋の着用）
登所の目安	嘔吐・下痢等の症状が始まり、普段の食事ができること	嘔吐・下痢等の症状が始まり、普段の食事ができること

肌がカサカサしませんか？



冬は空気が乾燥するため、皮膚も乾燥しがちです。子どもの皮膚は大人よりも薄く、皮脂の分泌も少ないため乾燥しやすく、刺激にも敏感です。乾燥から皮膚を守るためには、こまめなスキンケアが大切です。

乾燥した皮膚は

水分が失われてカサカサになると、かゆくなったりします。かゆくてかきむしると皮膚が炎症を起こします。炎症をおこすとますますかゆくなります。傷ついた皮膚が細菌感染を受けると、かゆみは増強し長引きます。

乾燥から皮膚を守るポイントは

暖房器具を使う時は空気が乾燥するので、加湿器を使ったり洗濯物を干すなどで湿度を保つようにします。保湿剤は最低1日2回は塗ります。お風呂上り、朝の着替えの時に塗るとよいでしょう。

冬場に多い 嘔吐下痢

この時期、気をつけたいのが「ウイルス性胃腸炎」ノロウイルス、ロタウイルスなどに感染すると、嘔吐と水のようなひどい下痢が起こります。高熱はあまりありませんが、嘔吐や下痢で体内の水分が失われ、脱水症状になると危険です。何よりもまず水分補給を心がけ、安静にして過ごしましょう。



イオン飲料や湯冷ましを
少しずつ、こまめに与える

おしりはこすらずにお湯
で洗い、タオルで軽く押さ
えて水分を拭きとる

12月のほけん指導

12月の保健指導は、「やけど」について行いました。寒い冬は暖房器具などの使用によりやけどが増えます。家中でどんな物が危ないかを考えました。また、やけどをした時の対応として、冷やすこと、水疱はやぶらないことを話しました。

1月14日(火)のほけん指導は、「からだのしくみ」について行ないます。

1月の当番医

1日(水)	木村小児科084-943-7117	やすはらこどもクリニック084-953-1152
2日(木)	いけだ小児科084-973-1500	クリニック和田 084-953-8292
3日(金)	小池やすはら小児クリニック 084-932-3512	平木耳鼻咽喉科医院084-934-2798
5日(日)	たかはし小児科 084-921-0026	三木耳鼻咽喉科医院 084-922-5533
12日(日)	みつふじ小児科 084-953-0307	米田耳鼻咽喉科クリニック 084-970-1030
13日(月)	おひさまこどもクリニック 084-955-3220	西町クリニック耳鼻咽喉科084-927-3322
19日(日)	細木小児科 084-921-7111	東川耳鼻咽喉科医院084-923-3333
26日(日)	福田内科小児科 084-951-2201	平田耳鼻咽喉科 084-953-3387

小児の休日・夜間の診療については福山夜間小児診療所(年中無休)084-922-4999で

受け付けています。診療時間は19:00～23:00です。

早めの受診を心がけ、できるだけかかりつけの病院を受診しましょう。